

# いしきの まき

No.  
**24**

6月定例会

## 議会だより

平成22年8月11日発行

平成22年度

一般会計補正予算など24議案を可決… 2

各常任委員会審査報告…………… 4

18人が一般質問で市政を問う…………… 7

追跡レポート…………… 12

広報広聴委員会を設置…………… 14

「未来の市議会議員かな？」  
議場見学を訪れた東浜小学校3、4年生の皆さん



改選後初の定例会

# 一般会計補正予算など24議案を原案可決



▲ 議場での議案審議の様子

平成22年第2回定例会は、6月18日から7月5日までの18日間  
にわたり開催されました。

改選後、初の定例会となった今回の議会では、平成22年度一般会計補正予算をはじめ、各種一般会計補正予算や条例案など市長提出議案21件、委員会提出議案3件、計24件の議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。  
(詳細は6ページに掲載)

提出された議案は、それぞれ所管の常任委員会に付託審査され、最終日7月5日の本会議において各委員長が審査内容と結果を報告し、すべて原案のとおり可決されました。

なお、委員会発議として提出された、石巻港の重点港湾選定を求める決議については、全会一致で可決されました。

(決議内容については6ページに掲載)

## ※決議とは

法律・条例の制定の形にとらわれずに議会が  
対外的に意思表示するために行われる議会の議  
決のことです。

# 第2回定例会で議決した議案の中から

## 可決された条例の中から

### ◆石巻市組織条例の一部を改正する条例

本年8月1日付けで実施する組織機構改革に伴い、部名及び部の任務について改正し、現在の67課から52課に再編するもの。

### ◆石巻市立学校の授業料等徴収条例の一部を改正する条例

市立高等学校に在学する生徒からの授業料を原則不徴収とするもの。ただし、修業年限を超えて在学しているなど公平の観点から相当でないと認められる場合は徴収する。

### ◆石巻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

「保険税の均一課税に向けた調整の基本方針」の最終年度となる平成23年度を待たずに、今年度、適正税率を見直した上で統一化し、将来にわたる健全な国保財政の運営を図るもの。

#### 【改正内容】

地区	区分	平成21年度（現行）				平成22年度（改正後）			
		所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割
統一地区	医療分	8.20%	29.00%	24,600円	26,400円	⇒	⇒	24,000円	25,800円
	後期分	2.10%	7.0%	6,000円	6,600円	⇒	⇒	4,800円	5,400円
	介護分	1.40%	6.40%	6,600円	4,200円	⇒	⇒	8,400円	6,000円
桃生地区	医療分	7.50%	28.00%	24,000円	25,800円	⇒	⇒	⇒	⇒
	後期分	1.90%	7.00%	6,000円	6,600円	⇒	⇒	⇒	⇒
	介護分	1.40%	6.40%	6,600円	4,200円	⇒	⇒	⇒	⇒
北上地区	医療分	6.80%	26.00%	21,000円	24,000円	8.20%	29.00%	24,000円	25,800円
	後期分	1.70%	7.00%	5,400円	5,400円	2.10%	⇒	4,800円	⇒
	介護分	1.40%	6.40%	6,600円	4,200円	⇒	⇒	8,400円	6,000円

※統一地区は、石巻地区、河北地区、雄勝地区、河南地区及び牡鹿地区である。

※⇒は前年度同値を表す。

## 可決された補正予算のおもな中身は

### ◆総務費では

- ・友好都市締結25周年記念事業として、中国温州市から来石する水産交流団の受入に要する経費
- ・交通安全指導員180人分の制服等を統一するための経費

### ◆民生費では

- ・認知症高齢者グループホームや小規模多機能型居宅介護事業所の整備に対する補助金
- ・母子家庭の自立を支援するための事業として「自立支援教育訓練給付金」及び「高等技能訓練促進費給付金」

### ◆労働費では

- ・緊急雇用創出事業として「中心市街地活性化管理運営事業」及び「石巻地域製造業実態調査」に係る委託料
- ・重点分野雇用創出事業として「公共物等実態調査事業」に係る委託料

### ◆農林水産業費では

- ・水浜分浜漁港海岸保全施設整備事業費

### ◆商工費では

- ・住宅リフォーム補助金や石巻焼きそばフェスティバルに対する補助金及び映画「弁護士 布施辰治」製作委員会への支援補助金

### ◆土木費では

- ・石巻水辺づくりシンポジウムに要する経費や石巻駅前にぎわい交流広場整備工事等の都市再生整備事業費



# 各常任委員会審査

6月21日の本会議で条例や予算などの議案が審議され、総務企画、環境教育、保健福祉、産業建設の各常任委員会に付託されました。  
各常任委員会で審査されたことの中から、いくつかの質疑と答弁の要旨を紹介します。

## 総務企画委員会

石巻市行政手続きにおける情報通信技術の利用に関する条例について

**Q**

条例の具体的な内容は。

**A**

従来行われている市の機関等への窓口書面申請手続等を、インターネット回線を通じて、自宅や職場等から、基本的に24時間申請可能とするもので、交付物の受け取りに係る待ち時間等も短縮され、繁忙時期の混雑緩和も期待できる。

本システムは、宮城県及び県内24市町で共同利用する仕組みで業務運用することとしており、本条例の制定により、従来の各業務における手続条例全体を包括し、電子手続きが可能となる。

## 環境教育委員会

国民健康保険税について

**Q**

財政調整基金の繰入れによる税率の引き下げは。

**A**

現在の財政調整基金残高は、今後の被保険者の減少や医療給付費の増加などを考慮した財政計画を策定する中で、また平成25年度からの新たな高齢者医療制度を見据えた場合に、将来にわたり健全な国保財政の運営を持続させるためには、保有しなければならぬ金額であると考えている。

## 保健福祉委員会

母子家庭自立支援事業について

**Q**

自立支援教育訓練給付金及び高等技能訓練促進給付金の事業内容は。

**A**

自立支援教育訓練給付金については、母子家庭の母親が、就業できるような資格を取得できる講座や能力を開発できる講座を受講し、修了証が発行された場合、受講に要した経費の20%を支給するものである。

高等技能訓練促進給付金については、同じく母子家庭の母親が、安定した生活を送るための就職が可能となるような資格の取得を促進するための助成金である。

資格要件については、市内に居住し児童扶養手当の支給を受けているか、または同等の所得水準であれば、両事業とも助成が受けらる。



▲環境教育委員会での審議の様子

**Q**

介護基盤緊急整備等特別対策事業について  
事業の内容及び対象施設の選定経緯は。

**A**

地域密着型サービスを提供する施設等の整備を行う事業所に対して、介護基盤緊急整備特別対策事業費補助金を交付するもので、石巻介護保険事業計画に基づいて、ホームページにより公募し、4社によるプロポーザル方式により行い、現地視察とヒアリングを実施した上で、石巻市地域密着型サービス運営委員会で選考し、認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所が対象施設に決定している。

対象施設の定員については、認知症高齢者グループホームについては18人、小規模多機能型居宅介護事業所は25人位を想定している。



# 産業建設委員会

総合運動公園整備計画について

Q

は。計画の概要と今後の見通し

**A** 整備計画については、野球場とフットボール場のある第1工区については、平成12年度に供用を開始しており、第3工区については、昨年度事業認可を受け、平成27年度までに防災機能を有した運動公園を整備したいと考えている。

今後の見通しについては、財政的には非常に厳しい現状ではあるが、第3工区については、来年度において、石巻地区土地開発公社からの用地買戻しと同時に造成工事を始めたいと考えており、財源については、総事業費約32億5千万円に対し、約14億円の国の補助金と、起債や一般財源により対応したいと考えている。

なお、第2工区については、陸上競技場を整備する計画となっており、第3工区を整備した後に着手したいと考えている。

## 委員会活動報告

委員会活動の一部をご紹介します。

### 産業建設委員会

6月28日、地域経済の基盤であり整備の進む重要港湾石巻港の整備状況等について、今後の審査や委員会活動等に活かしていくことを目的に、現地調査を行いました。

調査の結果、国の重点港湾40港の選定に向け、要望活動を実施することとしました。



▲石巻港での現地調査の様子



▲重点港湾選定への要望書

7月22日、副議長及び産業建設委員が宮城県及び宮城県議会へ石巻港の重点港湾選定への支援と整備促進を求める要望を地元県議同席のもと実施し、要望書と第2回定例会で可決した決議書を提出しました。



▲宮城県副知事へ要望書を提出

7月26日、正副議長及び正副委員長が石巻市長、東松島市長、経済界及び地元県議団と共に上京し、国土交通省に対して要望活動を行いました。



▲国土交通大臣政務官へ要望内容を直接説明

安住淳衆議院議員へ  
▼要望書を手渡す



※重点港湾40港選定の重要性とは  
国土交通省は8月中旬に、国直轄で整備する全国103の重要港湾のうち、40港程度を重点港湾に指定して集中投資する方針。この選定から漏れると、新規事業の実現可能性は極めて小さくなり、継続事業も安定的な予算配分が難しくなるとみられる。

# 第2回定例会に提出された議案と審議結果

## 予算関係

(原案可決)

- 平成22年度 石巻市一般会計補正予算(第2号)
- 平成22年度 石巻市土地取得特別会計補正予算(第1号)
- 平成22年度 石巻市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成22年度 石巻市下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成22年度 石巻市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成22年度 石巻市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

## その他

(原案可決)

- 財産の取得について
- 工事請負契約の締結について  
(石巻市水産物卸売市場荷さばき所新設工事)  
(西流下蛇田排水ポンプ場基礎工事)  
(雄勝浄化センター水処理施設設置機械設備工事)
- 訴えの提起について
- 交通事故の和解及び損害賠償額の決定について

## 条例関係

(原案可決)

- 石巻市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例
- 石巻市定住自立圏形成協定の議決に関する条例
- 石巻市組織条例の一部を改正する条例
- 石巻市職員の育児休業等に関する条例及び石巻市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 石巻市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例
- 石巻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 石巻市立学校の授業料等徴収条例の一部を改正する条例
- 石巻市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
- 石巻市職員定数条例の一部を改正する条例

## 委員会提出議案

(原案可決)

- 石巻市議会委員会条例の一部を改正する条例
- 石巻市議会会議規則の一部を改正する規則
- 石巻港の重点港湾選定を求める決議

## 決議

第2回定例会において可決された決議の内容は次のとおりです。

### 石巻港の重点港湾選定を求める決議

石巻港は、昭和39年に新産業都市仙台湾地区として指定を受けるとともに、重要港湾に指定され、宮城県北部の中核拠点港湾として整備が進められてきた。

平成3年には、貨物量の増大、船舶の大型化、工業用地の確保等を目的に、多目的国際ターミナル港としての整備に着手し、現在までに港内静穏度を確保する南防波堤の延伸と水深13m岸壁2バース等が完成、背後地には、紙・パルプ・木材関連、飼肥料関連等の各種企業が立地する、宮城県の経済・産業を支える物流拠点港として重要な役割を果たしている。

このような中、政府は、従来進められている選択と集中を一層深化させる政策として、全国に103港ある重要港湾から重点港湾として選定した約40港に新規直轄投資を限定するとの方針を示している。

石巻港は、港内静穏度の向上に寄与する南防波堤、大型化の進む船舶の入港に対応する大水深岸壁の整備、震災等大規模災害時の海上輸送拠点となる耐震岸壁の整備、港を活用した地域振興や親水空間の場として緑地の整備等、早期の新規港湾整備が求められており、今後の宮城県さらには中部東北地域の発展にとって、重点港湾の選定による国の整備推進は必要不可欠である。

よって、政府においては、紙・パルプ・木材関連、飼肥料関連企業の拠点である石巻港における物流の効率化と住民の安全・安心の確保のため、重点港湾約40港へ石巻港を選定するよう強く要望する。

## 提出

## された

## 請願

第2回定例会において提出された請願は次のとおりです。

### 石巻市議会議員の定数削減を求める請願

#### 【請願者】

石巻市蛇田字新谷地前66-2

石巻市議会議員の定数削減を実現する会

世話人 木村 幸子

#### 【請願趣旨】

石巻市議会議員の定数を次期選挙から現行の34人を6削減し28人とする。

また、この請願の措置については、受理の日から1年以内に結論を出すこと。

※この請願については議会運営委員会に付託され、継続審査となりました。



# 一般質問

## 議員18人が登壇 市政を問う!

第2回定例会の一般質問は、6月29日、30日、7月1日、2日及び5日の5日間行われました。今回は新たな議会構成後、初の一般質問となり、18人の議員が登壇し、市政全般にわたり市当局の見解をたどりました。

その中から、いくつかの質問と答弁の要旨を紹介します。

また、一般質問の詳細については、『石巻市議会ホームページ』で録画映像にてご覧いただけます。



### 石巻市議会ホームページにて 録画配信しています



▲ 石巻港の重点港湾40港選定に向けて

### 議場コンサートを開催しました

第2回定例会の本会議初日にあたる6月18日、議場を開放して恒例となった議場コンサートを開催しました。

今回は新庁舎へ移転後、初の議場コンサートであり、「元氣いっぱいのコインサート」と銘打ち、石巻地区広域行政事務組合 消防音楽隊の皆さんにより「斉太郎節」「ハローファイヤーマン」「また君に恋してる」などアンコールを含め、4曲の力強い演奏が披露されました。

来場された多くの観客に、元氣と感動を与えていただきました。議会では、今後も議場コンサートを開催する予定ですので、市民の皆さんの御来場をお待ちしております。



#### 問 家畜伝染病「口蹄疫」への対応策は

#### 答 県の防疫マニュアルに基づき迅速に対応

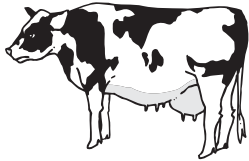
口蹄疫の診断は難しいが、「最悪の病気を疑って調べるのが鉄則」と言われ、早めの確認、対応、対策が欠かせない。

また、発生した場合は直ちに対応できるマニュアル作成が欠かせないと思うが、市の対応策は。

#### 答

市内全畜産農家に対し、家畜の異常の有無について聞き取り調査を実施したほか、観察を徹底し、家畜に異常があった場合には、速やかに、市や県など関係機関に連絡するようお願いしたところである。異常の連絡があった場合には、獣医師による血液検査や検体検査による診断の実施を徹底することとしている。

「口蹄疫」発生後の対応については、県のマニュアルに従い、まん延防止に向け関係機関等との連携を図り、迅速かつ適切に対応していく。



#### 問 石巻港を仙台湾工区として整備を

#### 答 幅広い議論の中で検討

石巻港の整備活用については、重点港湾の40港に残る努力もさることながら、物流の現状をかんがみれば、石巻港を仙台湾工区として一本化した形での整備の働きかけも大事と考えるが、市の見解は。

重点港湾40港の選定にあたっては、石巻港の重点港湾選定に向け、鋭意努力しているところである。

仙台湾工区としての石巻港という働きかけについては、もし石巻港が重点港湾の選定から外れた場合に、石巻港の整備・利活用のあり方について、関係する民間企業や行政機関などの幅広い議論の中で検討すべきものと考えている。

**問** がんばる石巻応援寄附金(ふるさと納税)について  
**答** 取り組みをより強化していく

**問** 実績から見ると、寄附をしたい方々、またその予備軍は  
 かなりいると思われるが、その掘り起し対策は。

**答** 「ふるさと納税」制度を導入した平成20年度は15件、  
 295万円、昨年度は116件、656万9千円の寄附を  
 いただいた。「ふるさと納税」として、3万円以上の寄附を  
 していただいた方に、米、鯨肉、地酒など、地域の特色あ  
 る産品19種類の中から好きな商品を選んでいただき、発送  
 している。

より多くの方々に興味、関心を持っていただけるように  
 今後は、市のホームページを含め、広報の充実を図ると共に、  
 ふるさと産品やパンフレット等への工夫、手続きの簡素化、  
 電子申請の導入等、取り組みをより強化していきたい。



◀ふるさと産品の一例  
 (いしのまき米)

**問** 国民健康保険税の軽減を

**答** 効果的な保健指導で医療費抑制に努力

**問** 高すぎる国保税について市ができることは。

**答** 国保税を引下げるためには、国が、国庫負担率  
 を引上げることも必要だが、国民健康保険制度の  
 構造的な問題解決が不可欠であり、国の責任にお  
 いて、医療保険制度の一本化などの抜本的な改革  
 が必要である。

この間、市が出来ることは、医療費の伸びを抑  
 制していくことであると考えており、国保の被保  
 険者が、生活習慣の改善や健康づくりによる疾病  
 予防のほか、病気の早期発見、早期治療により重  
 症化を防ぐことができるよう、特定健診及び特定  
 保健指導の実施率の向上を図るとともに、より効  
 果的な保健指導を実施し、医療費の伸びを抑制で  
 きるよう、努めていきたい。



◀疾病予防  
 ダンベル体操

**問** 地域自治システム懇談会について

**答** 地域の要望に応じ、随時対応する

**問** 地域自治システム懇談会の構成員の選定および懇  
 談会での検討内容、住民説明会の実施時期は。

**答** 限られた予算の中で、地域にとって必要な事業を  
 進めていくには、地域と行政とがパートナーとして  
 共に考え、共に取り組む住民自治組織が今後の本市  
 にとって必要であると考え、検討を重ねてきた。

住民自治組織を設立するまでの間、その準備組織  
 としてまちづくり委員会や、自治会、町内会などの  
 代表者からなる地域自治システム懇談会を立ち上げ、  
 各地域における課題の洗い出しやその解決策の検討  
 と併せ、住民自治組織設立のための議論などをする  
 場と考えており、地域の要望に応じ、住民説明会な  
 ども随時対応していきたいと考えている。



◀地域自治システム懇談会  
 (北上地区)

**問** 「情報公開日本一」をめざし今後の方向性は  
**答** マニュアル整備等の体制作りを強化する  
**問** 「情報公開日本一」をめざす取り組みと今後の方向性は。

**答** 現在、庁議要旨等の公開や各種本部会議を含め、  
 各会議の付議事項、要旨及び資料を公表しており、  
 情報開示請求をすることなく、ホームページや情報  
 公開コーナーでその内容を自由に閲覧できるように  
 した。

今後の方向性としては、今年度充実させた取り組  
 みを検証しながら、「情報公開日本一」に向け、マニ  
 ュアルの整備や研修会の実施など体制づくりの強化  
 と情報提供施策及び情報公表施策の整備充実を図り、  
 迅速かつ的確な情報公開に努めていく。



◀情報公開コーナー



**問** 有害鳥獣：鹿対策の現状認識は

**答** 捕獲を強化する必要がある

**問** 荻浜地区、牡鹿地区では鹿との自動車事故が増している。現状をどのように認識しているのか。

**答** 本年3月に、夜間出会調査を実施した結果、目視確認できた区域の生息密度は、1平方キロメートルあたり約68頭という数値を確認しており、この数値は「牡鹿半島ニホンジカ保護管理計画」の目標である、1平方キロメートルあたり10頭以下という数値を大きく上回るものであった。

今後は、このような過密状態を解消し、ニホンジカによる被害を減らすため、宮城県をはじめ関係機関と、捕獲目標頭数の大幅増などについて協議を行い、人とニホンジカの共存への取組みを進めていきたい。



**問** 離島における医療対策は

**答** 現状の医療資源を確保する

**問** 離島においても医療の格差はあってはならない。

田代島、網地島では現在どのような医療体制なのか。

**答** 田代島においては、毎週火曜日と水曜日の週2日を診療日として、また、網地島においては、栃木県の医療法人を母体とする網小医院が、毎週水曜日から日曜日の週5日を診療日として、それぞれの島の地区住民の医療を確保している。

また、夜間等の救急患者については、定期航路の船舶が田代島に年間を通して夜間待機し、市内の医療機関に搬送できる体制となっている。

市としては、離島における現状の医療資源を、今後ともを確保していきたいと考えている。



◀ 網小医院

**問** アンテナショップからの誘客は

**答** 全国からの誘客を図る

**問** アンテナショップからの誘客は進んでいるのか。

**答** 本年4月にふるさと雇用基金事業を活用し、仙台エスパル地下街に観光アンテナショップ「食彩感動いしのまき」を開設したところだが、約100種類の豊富な物産品が好評であり、水産加工品などを求めるリピーターも徐々に増えている。

東北の交流拠点であるJR仙台駅に併接する地下街は、首都圏からも多くの利用者が見込まれることから、観光物産に関する情報発信を積極的に展開し、インターネットを活用したPRなど、全国からの誘客を図り、物産交流や観光振興に繋げていきたい。



▶ 仙台エスパル地下のアンテナショップ

**問** 認定子ども園の概要は

**答** 幼児教育と保育を一元的に実施

**問** 湊幼稚園と湊保育園が、平成23年4月1日から幼児連携型の認定こども園へ移行することになっているが、概要は。

**答** 認定子ども園は、幼稚園と保育所が相互に連携し、就学前の子どもに対する幼児教育・保育を一元的に実施することで、子どもが地域において健やかに成長する環境を充実させることを目的に設置するものである。

保護者の就労の有無に拘わらず同じ施設に子どもを預けることができることから施設利用の選択肢の幅が広がり、また、少子化の時代、適切な規模の子どもの集団を保つことにより、子どもの育ちの場を確保できるものと考えている。



▲認定こども園へ移行予定の湊幼稚園と湊保育所

石巻中央地区の活性化策は

意欲ある取り組みを積極的に支援

石巻中央地区は空き店舗と駐車場が増えているが、活性化策は。

本市の中心市街地活性化基本計画が、本年3月23日付けで、内閣総理大臣から認定を受け、中心市街地の活性化に向け本格的なスタートをきったところである。今年度は、駅周辺の整備、食彩通りの道路や民間による高齢者向け優良賃貸住宅の整備、空き店舗を活用したまちなか賑わい交流拠点施設の整備などを実施する予定としている。国の支援を最大限に活用しながら、商業の活性化や中心商店街との連携、イベントや意欲ある取り組みを積極的に支援し、賑わいの創出を図っていく。



石巻駅前の様子

保育所待機児童の解消について

民間活力の導入を含めた保育所整備を

保育所待機児童の現状と今後の待機児童解消計画は。

本年6月1日現在における、本市公立30保育所及び私立3保育所の待機児童数は34人であり、石巻地区の11保育所で待機児童が発生している状況にある。

本市待機児童のうち、3歳未満の低年齢児が全体の7割を占め、低年齢児の受け入れ拡充が求められているところであることから、今後は、民間活力の導入を含めた保育所整備の検討を行っていく。また、認可外保育所に対しては、認可化への働きかけを行うとともに、低年齢児童の受け入れ拡大に伴う助成なども視野に入れ、具体の検討を進めていきたい。



子宮頸がんワクチンの公費助成を

広域圏での公費助成のあり方を調整

市民の健康、生命を守るため子宮頸がんワクチンの公費助成を実施すべきと考えるが

子宮頸がん予防のためのHPVワクチンは、昨年10月の承認を受け、12月から販売されており、任意接種での1人当たりの費用は3回の接種で約4万5千円となっている。

少子化対策として、また市民の健康、生命を守るため必要な施策であると捉えているが、本市の単独事業として、仮に中学生全員約2,300人を対象に全額助成した場合には、約1億円の支出となり、財政的負担が大きいことから慎重に検討する必要があると考えている。

今後も、国や県内外の自治体の動向を注視するとともに、東松島市も含めた広域圏での公費助成のあり方について調整を図っていきたいと考えている。



市議会議員の削減について

議会が自主性の中で積極的な議論を

市民の声を尊重し、行財政改革によるスリムな市政運営に係る市議会議員の削減への考えは。

合併後の自治体においては、「市域の広さ」や「地域性」などを踏まえ、議員定数は何人が妥当なのか、これを単純に他市と比較して議論することは困難である。

新しい議会体制のもと、議会の自主性の中で積極的な議論をしていただき、適切な議員数について、検討いただくことが重要と考えている。



▲ 議場議員席



**問** 新石巻市集中改革プランの理念は

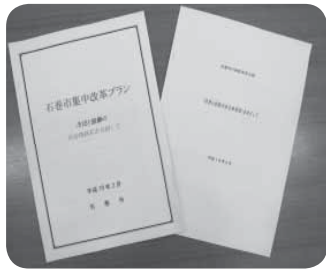
**答** 5つの改革体系を理念とする

**問** 新石巻集中改革プランの理念と進捗状況は。

**答** 行革大綱を踏まえた、来年度からの「(仮称)石巻市行財政改革プラン」を策定することとしており、行革大綱に掲げた「公から民への施策転換、職員定数の削減と職員の意識改革、財政の健全化、成果志向の行政経営、顧客志向と説明責任」の5つの改革体系を理念としている。

本年5月に石巻市行財政改革推進本部において、石巻市行政改革プラン策定方針を決定し、行革大綱を踏まえた実施計画として、来年度から27年度までの改革プランを策定することとしている。

本年中には、持続可能な行財政運営を図る「新たな改革プラン」を策定したいと考えている。



◀石巻市集中改革プラン

**問** 石巻港のポートセールスの状況は

**答** 積極的にポートセールスを展開する

**問** 石巻港のこれまでのPR活動やポートセールスの状況は。

**答** 石巻港の利活用の推進のためには、全国の荷主や船会社に対して石巻港を売り込むことが大切であり、日本製紙の本社や定期コンテナ船を運航している日本通運、石巻埠頭サイロなどへ飼料を卸している全農本社、さらに大型客船誘致として客船運航会社へ、昨年度から本格的にポートセールスを行っている。

今後とも積極的にポートセールスを展開し、石巻港の利活用推進につなげていく。



◀今後のポートセールスは

**問** 一体感の醸成に対する現状認識は

**答** 市民対話を重視し、一体感の醸成に努める

**問** 合併して6年目となるが、一体感の醸成が図られたという認識がない。その理由と現状認識は。

**答** 各地域においては、旧市町時代から長年培ってきた行政手法などに違いがあることから、標準化に対する考え方や手法そのものに対する課題もあると認識している。

今後とも、市民との対話を重視しながら、情報の共有を進め、地域の課題に真摯に取り組むことにより、市民との一体感の醸成に努めていきたい。



▲初開催のほやエキスポ

**問** 理科離れ対応策は

**答** 全市的な理科教育の推進を図る

**問** 理科離れ対応策への全市的な取り組みの考えは。

**答** 小・中学校においては、自然や科学に対する子どもたちの興味・関心を高めるため、実験・観察を重視した授業づくりを進めるよう指導している。理科への学習意欲を高めるような観察・実験の補助教材の整備、理科の授業を支援するため県が小学校に配置する「理科支援員」の活用等を図っている。

今年度は「ふるさと子どもカレッジ」を開設するほか、市長マニフェストに掲げる「まちなか実験室」事業を実施することとしており、これらの取り組みを通して、全市的な理科教育の推進を図っていききたいと考えている。



◀市長によるまちなか実験室



# 追跡レポート

## あの質問は どうなったの？



過去に定例会で一般質問されたことが、その後、市政にどのように反映されたのか追跡調査してみました。

### 住宅リフォーム助成金制度の創設を (平成21年9月定例会)

**Q** 快適な住環境の整備と市内建築業等の育成のため住宅リフォーム助成制度の創設を提案するが。

**A** 先進地の手法や効果・目的を調査し、既にある個別の助成事業との整合性を見極め検討していく。

その後

予算2,000万円を計上  
平成22年度事業として実施  
好評により8月9日より  
追加募集

### AEDの各学校への完全設置を (平成19年6月定例会)

**Q** 各学校にAED（自動体外除細動器）を設置することは急務と考えるが。

**A** 各学校については計画的に順次整備配置していきたい。

その後

幼稚園、小学校、中学校、  
市立高校への設置を  
平成21年度で完了した

## 行政アドバイザーの導入を (平成21年6月定例会)

**Q** 行政アドバイザーを導入してはどうか。違った視点でアドバイスを受ければ素晴らしい知恵もわきあがるのでは。

**A** 先進地の導入事例等を参考に、行政評価の外部評価導入と併せ、行政アドバイザーの導入を検討していく。



平成22年4月 外部評価導入  
行政経営戦略会議を新設・初会合  
8人の外部評価委員を委嘱した

## 新庁舎への企業誘致 PR用垂れ幕設置 (平成21年9月定例会)

**Q** 新庁舎へ企業誘致PR用の垂れ幕を設置しては。

**A** 新庁舎は駅前という好条件でもあり、設置の実現に向けて協議していく。



平成22年3月に新庁舎に設置  
垂れ幕を2ヶ月ごとに  
ローテーションで  
入れ替え設置



### 《石巻市議会事務局》

〒986-8501  
石巻市穀町14番1号  
TEL (95) 11111 (代表)  
FAX (96) 2274  
メール  
assesc@city.ishinomaki.lg.jp

ご意見拝聴  
「市民の聲」  
議会運営について皆様の  
ご意見をお聞かせください。  
石巻市議会では、市民福  
祉の向上を目指し、開かれ  
た議会運営に努めており、  
開かれた議会を推進し、市  
民の負託に応えるため「市  
民の聲」を実施しています。  
提案や意見は、議会事務  
局前と議場傍聴席入口に設  
置している提案箱への投函、  
郵送、電話、ファクシミリ、  
電子メール等により随時受  
け付けしています。

# 広報広聴委員会が 設置されました

石巻市議会基本条例で規定した積極的な情報公開、説明責任を果たすこと、議会への市民参加を進め、「市民に開かれた議会」を実現するため、広報広聴委員会を設置しました。

広報広聴委員会は「広報広聴機能」の充実のための機関です。

当市議会では、議会だよりの発行や議会のホームページなどを活用して、議会情報を発信してきましたが、市民に直接説明・報告を行う機能や「広聴」機能は軟弱でした。

そこで、当面の重点課題を、議会と市民との意見交換会の企画立案に設定し、「市民との意見交換会開催要領」の検討を進めていきます。



▲ 広報広聴委員会の様子

委 員 堀 川 禎 則	委 員 庄 司 慈 明	委 員 青 山 久 栄	委 員 千 田 直 人	委 員 安 倍 太 郎	委 員 大 森 秀 一	委 員 阿 部 純 孝	副 委 員 長 渡 辺 拓 朗	委 員 長 阿 部 和 芳
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------------------	---------------------------------

第2回定例会最終日の7月5日にはじめての広報広聴委員会が開催され、正副委員長を決定しました。

## 議員政策研究会を設置しました！



積極的に政策提言を果たす議会を目指し、議会としての政策形成・立案能力の向上を図るために議員政策研究会を設置しました。

### 【議員政策研究会の役割】

- 議会報告会などで収集した市民の意見を広報広聴委員会では整理した後、課題設定を行い、課題に応じて所管事務調査事項として、各常任委員会に振り分ける。
- 議会全体での検討が必要な重要なテーマについては、議員政策研究会自らが政策検討・政策立案・政策提言を行う。
- 政策の評価と検証を行うという。



平成21年度

# 政務調査費執行状況

政務調査費は、議員の調査研究における必要な経費の一部として、「石巻市議会政務調査費交付条例」に基づき、会派に対し、一人につき、年額36万円を交付しています。

なお、平成21年度の各会派の執行状況は次の表のとおりです。

(単位：円)

会派名	グローバル石巻	ニュー石巻	みらい石巻	新世紀クラブ	公明会	日本共産党議員団	無会派(黒須光男議員)	無会派(阿部仁州議員)
人数	10人	6人	5人	4人	3人	3人	1人	1人
交付額	3,600,000	2,160,000	1,800,000	1,440,000	1,080,000	1,080,000	360,000	360,000
雑入	370	155	249	295	191	188		83
収入計	3,600,370	2,160,155	1,800,249	1,440,295	1,080,191	1,080,188	360,000	360,083
支出項目	研究費					79,500		
	調査費	3,596,076	1,743,022	1,679,047	718,535	471,370		131,912
	資料費			55,000		18,675	12,955	
	広聴広報費					528,725		
	人件費						455,927	
その他経費	64,985	30,795	32,237	37,540	134,238	14,944		12,220
支出計	3,661,061	1,773,817	1,766,284	756,075	673,929	1,107,494	455,927	144,132
差引残額	△60,691	386,338	33,965	684,220	406,262	△27,306	△95,927	215,951

※無会派の高橋左文議員は、政務調査費の交付申請をしていません。

※差引残額は市に対して返還済です。

※差引残額に不足が発生した会派については、不足額は会派（自己）負担となっています。

## 表彰

5月26日、東京都日比谷公会堂において、第86回全国市議会議長会定期総会が開催され、石巻市議会では、次の方々表彰されました。

### ◎特別表彰

(市議会議員在職)

30年以上)

高橋 健治 議員

### ◎一般表彰

(市議会議員在職)

10年以上)

高橋 左文 議員  
阿部 和芳 議員  
安倍 太郎 議員  
庄司 慈明 議員  
堀川 禎則 議員  
後藤 兼位 議員

### ◎感謝状

(全国市議会議長会)

地方行政委員会委員)

阿部 仁州 前議長

## 議会を傍聴してみませんか？

次の定例会は9月です。詳細の日程については議会事務局へお問い合わせください。

本会議の開会時刻は原則午後1時ですが、議会運営上変更となる場合があります。

※団体で傍聴をご希望の場合は、事前に議会事務局へご連絡ください。

## 傍聴トピック

石巻市新規採用職員が研修の一環として7月5日(月)の第2回定例会を傍聴しました。



回数  
2例人  
第2定傍  
288人

## 石巻市議会豆知識

Q 定例会はいつ開かれるの？

A 定例会は、毎年2月、6月、9月、12月の4回開かれます。

Q 臨時会はどんな時に開かれるの？

A 臨時会は、急いで決めなければならない案件がある時に開かれます。



# 議会の動き

## 5月

- 10日 行政視察来局（東京都町田市議会）
- 19日 行政視察来局（茨城県土浦市議会）
- 23日 石巻市議会議員一般選挙
- 24日 新議員懇談会
- 26日 行政視察来局（北海道北見市議会）

## 6月

- 2日 会派代表者会議
- 4日 議員懇談会、説明会
- 7日 会派代表者会議
- 10日 市議会第3回臨時会本会議  
会派代表者会議
- 11日 議会運営委員会  
市議会第3回臨時会本会議  
会派代表者会議
- 14日 全員協議会  
総務企画委員会
- 15日 議会運営委員会  
環境教育委員会
- 16日 保健福祉委員会
- 17日 産業建設委員会
- 18日 第10回市議会議場コンサート  
市議会第2回定例会開会  
(~7月5日まで)
- 本会議（提案理由説明）
- 全員協議会
- 21日 議会運営委員会  
本会議（条例、予算案審議）
- 23日 総務企画委員会、環境教育委員会
- 24日 保健福祉委員会、産業建設委員会
- 25日 議会運営委員会
- 28日 産業建設委員会

- 29日 議会運営委員会、本会議（一般質問）
- 30日 産業建設委員会、本会議（一般質問）  
広報広聴委員会

## 7月

- 1日 本会議（一般質問）
- 2日 総合防災対策特別委員会  
地域医療対策特別委員会  
議会運営委員会  
本会議（一般質問）
- 5日 雇用と定住促進対策特別委員会本会議  
（一般質問、委員長報告、追加議案審議）  
広報広聴委員会  
市議会第2回定例会閉会
- 7日 行政視察来局（福岡県久留米市議会）
- 8日 行政視察来局（兵庫県伊丹市議会）
- 13日 行政視察来局（福島県いわき市議会）
- 14日 行政視察来局（広島県三原市議会）
- 15日 行政視察来局（山形県西村山地区議長協議会）
- 16日 行政視察来局（福島県小浜市議会）
- 22日 行政視察来局（秋田県湯上市議会）  
重要港湾石巻港宮城県・県議会要望活動
- 26日 重要港湾石巻港中央要望活動（東京）
- 27日 地域医療対策特別委員会  
行政視察来局（神奈川県横須賀市議会）
- 28日 行政視察来局（神奈川県座間市議会）  
議会運営委員会、広報広聴委員会

## 8月

- 3日 行政視察来局（岡山県議会）
- 4日 行政視察来局（京都府福知山市議会）  
行政視察来局（栃木県佐野市議会）
- 6日 行政視察来局（茨城県筑西市議会）

# 市議会 ホームページ

ぜひ  
ご覧ください!!

<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/gikai/gikai.jsp>  
へアクセスしてください。



市議会ではホームページを開設しています。  
議会に関する様々な情報を掲載しています。  
議会の日程や「いしのまき市議会だより」で  
取り上げた内容等についても詳しくご覧いた  
だくことができます。

定例会や各委員会の会議録も検索できます。

NEW

本会議における一般質問等を録画中継で  
ご覧いただけるようになりました。



DATA 市総人口：163,351人【男：78,803人 / 女：84,548人 / 世帯数：60,766世帯（平成22年7月1日現在）】

発行／石巻市議会 編集／石巻市議会事務局 〒986-8501 宮城県石巻市穀町14番1号 ☎0225-95-1111 印刷／七星社